## ひょうご環境保全創造活動助成 活動報告書

団 体 名	ボランテァグループ「未来の家」		
団体の所在地	兵庫県三木市	代表者名	入江貴道

1. 事業名	家族で楽しく学ぶ里山の四季		
2.実施期間	平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで		
3.主な実施場所	三木市蓮花寺国有林およびその周辺		
4.活動形態	実践活動		
5.活動内容·結果 (参加者、階層· 人数等)	活動は全て家族で行った。春の活動は、自然観察と自然を食べる体験、田植え、芋の苗植えの労働体験を実施。タケノコ、イタドリ、七草などを摘んで食べる。子どもたちは初めて口にするものばかりで食べられない子どももかなりいた。田植えは、苗を植えるよりカエルとりに夢中の子どもが多かった。30家族の参加。夏の活動は、場所を加古川の上流野間川で実施。加古川漁協のご協力で水生昆虫採集や沢蟹、魚を捕まえるなど清流と森の関係が楽しく学べた。35家族参加。 秋の活動は、収穫体験である。春に植えた稲刈り、サツマイモほりを実施。収穫したお米で餅つき等自然の恵みと感謝の収穫祭を実施。23家族の参加。 冬の活動は、森林保全の活動を実施。森林の蔓を採取してクリスマスリースをつくる。繁殖した竹の伐採を兵庫森林管理署の指導で実施。竹細工も行う。森林観察と野鳥の観察。21家族参加。		
6.成果·反響· 反省点等	参加者は、四季の活動を通して自然の素晴らしさと大切さを実感していた。 全ての活動を家族で行うことで家族間の共通の話題となり、自然環境への知識 関心が深まり、家族間の絆も強まった。 また、家族同士のつながりが出来て活動に積極的に参加するようになった。 反省点として危険を伴う活動も多く活動補助を行う人材の必要性を強く感じた。		
7.成果物	さつまいも もち米 クリスマスリース 竹細工製品など		
8.活動写真	(春の田植え体験) (野間川での清流と 森の関係体験)		